



立正大学 地域連携メールニュース Vol.4 (2021年12月1日発行)

立正大学研究推進・地域連携センター <https://www.ris.ac.jp/rpra/>
立正大学研究推進・地域連携ポータル <http://kumacom.net/TJUP/> (試験運用中)
立正大学研究推進・地域連携Facebook <https://bit.ly/3kMEezn>
立正大学地域連携コーディネーターズBLOG <https://onl.tw/pGHqvKQ>



転送・転載歓迎

こんにちは。段々と寒さが増してきました。紅葉の季節を迎えていますね。
立正大学の「地域連携メールニュース」を品川・熊谷2人の地域連携コーディネーターからお届けします。

●目次

【1. トピックス】

①全学共通

1. 立正大学ミライ会議

②熊谷キャンパス

1. 11/2 発信力UPセミナー「石原小学校 新しい修学旅行」で、熊谷キャンパスガイド体験を発信力セミナーとして実施
2. 「ニャオざねまつり」立正大生サポート続報！
3. 10/29,12/11「チャレンジ！オープンガバナンス 2021」が熊谷キャンパス等で開催
4. 日本酒プロジェクト今年も新展開でスタート
5. 熊谷周辺での地域連携アラカルト

③品川キャンパス

1. 11/13,12/4 土壌リフレッシュセミナー in「こみゆにていぶらざ八潮」
2. 品川区立環境学習交流施設「エコルとごし」ボランティア募集中
3. 10/9-10 大崎エリアマネージメントとの共同事業：第34回しながわ夢さん橋2021報告
4. 11/28 大崎第一地域地区委員会主催「親子プログラミング教室」開催
5. 12/4 戸越商店街SDGsイベント開催

【2. お知らせ】

1. 【包括連携】立正大学と匝瑳市が包括連携協定を締結
2. 【三者連携】立正大学と隈研吾建築都市設計事務所、北海道東川町が三者連携協定を締結
3. 立正大学ブランド日本酒「立咲」販売中 日本酒プロジェクト準備中
4. 谷津田米ブランド日本酒「谷津の祈り」販売中 今年もお米が取れました
5. 比企丘陵で農福連携圃場(立正大学谷津田イノベーション研究会)が展開中

【3. 参加者募集】

1. 「TJUP業界研究セミナー・オンライン開催」

=====

【1. トピックス】

①全学共通

◇1. 立正大学ミライ会議(主催:ミライ会議実行委員会/学生6名)

10月20日(水)17時より、第3回立正大学ミライ会議が開催されました。今回のミライ会議は2名のゲストからキャリアやそれぞれの経験に対する考えについてお話を伺いました。

今回のゲストは30代の方1名、立正大学在学学生1名でした。

第4回は実行委員の代替わりと試験のため、来年2月からの再開予定です。

ZOOMをご利用いただける方は、どなたでもご参加できます。アクセス方法は、Instagram「立正大学ミライ会議広報」に掲載されますので、そちらをご覧ください。

▼詳しくは↓)

<https://www.instagram.com/risshomiraikaiqi/?hl=ja>

▼キャリア等お話しして下さるゲストを募集中↓)

下記、Googleフォームにご記入ください。実行委員よりご連絡させていただきます。

<https://forms.gle/FzCGpJmgYDj9fqmY6>

②熊谷キャンパス

◇1. 11/2発信力UPセミナー「石原小学校 新しい修学旅行」で、熊谷キャンパスなどガイド体験を発信力セミナーとして実施

市立石原小学校は、昨年度からコロナ禍で市内の各所をめぐる「新しい修学旅行(熊谷自由散策)」を実施。今年度は熊谷キャンパスにも同小学校6年生が訪れ、地域連携センターによるキャンパスの魅力伝える「発信力UPセミナー ガイド編」として、5名の熊谷キャンパス学生が案内しました。

地域連携コーディネーターブログ ↓)

<https://rissho-ra-coordinators.blogspot.com/2021/11/blog-post.html>

石原小ホームページ「新しい修学旅行」リアルタイム更新 ↓)

http://www.kumagaya-ishiwara-e.ed.jp/index.php?key=jo7l1xm8r-623#_623

熊谷経済新聞 ↓)

<https://kumagaya.keizai.biz/headline/970/>

◇2. 「ニャオざねまつり」の立正大生サポート続報

熊谷市の市民活動発表と交流の機会「第14回ニャオざねまつり」。コロナ禍で昨年度から動画とミニイベントの「いつでも・どこでも」スタイルで行われていますが、本学学生がさまざまなかたちでサポートしています。

10～11月に埼玉県北部地域振興センターがNPOのくまがや(熊谷市市民活動センター運営)と共催したNPO向けの動画講座では、熊谷キャンパスの学生のべ5名が参加者の端末操作をサポート。完成動画は「ニャオざねまつりチャンネル」にも掲載予定です。

▼ニャオざねまつりFacebookページ ↓)
<https://www.facebook.com/nyaozanematsuri>

▼埼玉県北部地域振興センターFacebookページ～「伝えたい」気持ちを動画で形にしてみませんか？「コロナ禍でも！『伝える』×『伝わる』活動の魅力」を開催します～ ↓)
<https://www.facebook.com/saitama.hokubuchiiki/posts/2159584620873018>

◇3. 「チャレンジ！オープンガバナンス2021」10/29「情報システムの構築と応用」授業で熊谷市役所から4名、市民1人参加でアイデアをブラッシュアップ。次回は12/11

自治体と大学、市民連携でデータにベースにした地域課題に取り組むアイデアコンテスト「チャレンジ！オープンガバナンス2021」。ラグビーロード活性化と熱中症対策をテーマに本学と熊谷市の連携でエントリーしています。

10/29は熊谷キャンパス「情報システムの構築と応用」(担当:太田一穂非常勤講師(Code for SAITAMA))で熊谷市職員4名、市民1名が参加してアイデアをブラッシュアップしました。次回は12/11に熊谷市市民活動支援センターで実施されます。

▼環境システム学科ホームページ
<https://bit.ly/3Ei5aiE>

▼「チャレンジ！オープンガバナンス2021」ホームページ・熊谷市
<https://bit.ly/3p9kMk6>

◇4. 日本酒プロジェクト今年も新展開でスタート

熊谷唯一の酒蔵・権田酒造との連携で、2013年から続く日本酒プロジェクト。今年は昨年度、商品開発した立正大ブランド酒「立咲(りっしょう)」のギフトなど提案で展開予定です。

▼2014年の「立正ブランドの日本酒を造ろう」プロジェクト
https://www.ris.ac.jp/rpra/social_action_work/cooperation_enterprise/sake-project.html

◇5. 熊谷周辺での地域連携アラカルト

このほか熊谷周辺では、本学学生がさまざまな分野で自主的に地域連携を進行中。前回ニュースレター以降は、次のような動きがありました。

▼地域連携コーディネーターブログ ↓)
<https://rissho-ra-coordinators.blogspot.com/2021/11/1011.html>

③品川キャンパス

◇1. 土壌リフレッシュセミナー in「こみゆにていぶらざ八潮」ワークショップ案内

こみゆにていぶらざ八潮にて土壌再生の方法を学ぶ研修会やワークショップを開催し、協働して土壌リフレッシュセンターの運営、SDGs教育の内容を共に考え共に創っていきます。第2回は11月13日(土)に開催。土壌再生の場所を確認しながらワークしました。

▼詳しくは↓)

<https://bit.ly/3t9oEBr>

◇2. 品川区立環境学習交流施設愛称決定、立正大学ワークショップ

来年4/1に戸越公園にオープン予定の環境学習交流施設「エコルとごし」のボランティアの募集が開始され、立正大生10人が応募しました。今後、品川区による面談を経て候補者が決められる事になっています。立正大学も展示内容の監修に関わっており、運営における大学との関わりが議論され、SDGsをテーマにした環境教育のメニューやワークショップの運営などへの関与が議論されてます。

◇3. 10/9-10大崎エリアマネジメントとの共同事業: 第34回しながわ夢さん橋2021報告
第34回「しながわ夢さん橋2021」が10月9日(土)・10日(日)大崎駅前夢さん橋・O美術館・ThinkParkArenaで開催されました。本学から10名の学生が参加しました。

▼詳しくは↓)夢さん橋ホームページ

<https://shinagawa-yume.com/>

◇4. 11/28 大崎第一地域地区委員会主催「親子プログラミング教室」開催

大崎第一地域地区委員会およびマッシュ&ルーム主催で、11月28日(日)親子プログラミング教室を開催。立正大生2名もサポーターとしてプログラミングを教える立場で参加しました。

▼詳しくは↓)マッシュ&ルームFacebook

<https://www.facebook.com/mashandroom>

◇5. 12/4 戸越商店街SDGsイベント開催

▼詳しくはFacebookイベントページ ↓)

<https://fb.me/e/QGWKPzBq>

=====

【2. お知らせ】

◇1. 【包括連携】立正大学と匝瑳市が包括連携協定を締結

▼詳しくは↓)

<https://bit.ly/3d02w5h>

◇2. 【三者連携】立正大学と隈研吾建築都市設計事務所、北海道東川町が三者連携協定を締結

▼詳しくは↓)

<https://bit.ly/31d6zJd>

◇3. 立正大学ブランド日本酒「立咲」販売中

▼詳しくは↓「熊谷経済新聞」(第1回発信力UPセミナー協力メディア)

<https://kumagaya.keizai.biz/headline/865/>

◇4. 谷津田米ブランド日本酒「谷津の祈り」販売中

権田酒造ネットショップ

<https://www.sake-japanese.shop/product/product-912>

◇5. 比企丘陵の日本・世界農業遺産申請事業進行中

▼谷津田イノベーション研究会－比企丘陵の谷津沼農業を中心とする風土共創の文化を日本・世界農業遺産に－ Facebook公開グループ

<https://www.facebook.com/groups/819540268226596>

=====

【3. TJUP参加者募集】

◇1. 12/23埼玉東上地域大学教育プラットフォーム(TJUP)報告会開催します

テーマは「1+1=2? いやそれ以上!になるのがTJUP #つながる #地域・企業・大学短大」。
12月23日(木)14時からZoom開催です。

▼詳しくは↓

<https://www.tjup.taibokudo.jp/3905/>

◆◆◆アンケートにご協力ください◆◆◆

アンケート: <https://bit.ly/3tsyXAL>

■■■■■■■

問い合わせ先

このメールニュースへのお問い合わせ・停止依頼は下記あてにお願いします。

連絡先: 立正大学研究推進・地域連携課<shien@ris.ac.jp>

●●●

◆発行責任者 立正大学研究推進・地域連携センター センター長 後藤真太郎

◆編集 地域連携コーディネーター 品川・横田明菜 熊谷・小林 真

本ニュースレターは、研究推進・地域連携センターが管理人となって、TJUPを含む立正大学が関連する研究、地域連携事業の状況を発信する目的で教職員に配信しています。記事掲載をご希望の教職員におかれましては、内容(200文字くらい)をメールで地域連携センターへご連絡ください。編集会議を経て掲載させていただきます。

また、本ニュースレターの配信を希望されない場合、トップに<配信不要(メールアドレスも)>と記載の上連絡先迄連絡をお願いします。

■■■■■■■